

6日獣発第286号  
令和6年12月26日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会  
会長 藏内 勇夫  
(公印及び契印の押印は省略)

## 第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）における 日本獣医師会関係プログラムの開催について

第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）の開催につきましては既にご案内を差し上げているところですが、このたび本会主催のプログラムにつきまして改めてご案内いたします。

併せて、開催地元である仙台市獣医師会が日本小動物獣医学会との共催により開催する市民公開シンポジウムにつきましてもご案内いたします。

それぞれ詳細は別紙のとおりですので、是非会員に周知いただきますとともに、多数の皆様にご来場いただきますよう、ご高配の程よろしくお願い申し上げます。

※ このたびご紹介したプログラムへの参加に当たっては、市民公開シンポジウムを除き、第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）の参加登録が必要となります。

[別紙]

**【日本獣医師会特別企画】**

- 1 シンポジウム  
「令和6年度能登半島地震に係る動物救護対策と全国各地における災害対策」  
令和7年1月24日（金）13：30～17：00（第1会場）
  
- 2 シンポジウム  
「すべての獣医師が活躍できる未来ある職場づくりのために」  
令和7年1月25日（土）14：00～17：00（第7会場）
  
- 3 意見交換会  
「学校動物飼育支援対策検討委員会拡大会議」  
令和7年1月26日（日）9：00～12：00（第7会場）
  
- 4 シンポジウム  
「動物の「いのち」に対する市民意識を考える  
—致死処置に関する意識調査から見える論点—」  
令和7年1月26日（日）10：00～11：30（第6会場）
  
- 5 シンポジウム  
「産業動物現場における遠隔診療の現状と課題」  
令和7年1月26日（日）9：00～12：00（第8会場）
  
- 6 シンポジウム  
「地球の未来を託す子供たちに豊かな動物飼育体験を」  
令和7年1月26日（日）13：00～15：00（第7会場）

**【仙台市獣医師会・日本小動物獣医学会共催企画】**

- 1 市民公開シンポジウム  
「犬との共生が人にもたらす健康効果  
～ワンヘルスの視点から見る犬と人の関係～」  
令和7年1月25日（土）14：00～16：00（第1会場）

# 令和6年能登半島地震に係る動物救護対策と 全国各地における災害対策への取組み

令和 **7** 年 **1** 月 **24** 日 **金** 13時30分 ▶▶ 17時

## 日本獣医師会学会年次大会 第1会場

令和6年能登半島地震における動物救護対策に係るシンポジウムを開催します

### 第一部 シンポジウム 座長 | 村中 志朗 (日本獣医師会顧問)

「令和6年能登半島地震に係る日本獣医師会の取組み」

佐伯 潤 (日本獣医師会危機管理統括)

「令和6年能登半島地震に係る石川県動物対策本部の取組み」

小澤 正 (石川県獣医師会常務)

「令和6年能登半島地震における動物対策の振り返り」

平井 潤子 (日本獣医師会危機管理統括補佐)

「令和6年能登半島地震への対応から得られた今後の課題」

藤本 順介 (日本獣医師会危機管理室災害対策委員長)

### 第二部 意見交換会 コーディネーター | 佐伯 潤

ゲスト 山辺 泰雅・田村 兼人 (石川県獣医師会)



災害対策に係る  
最新の情報を発信します。  
全国の獣医師会の災害対策担当者の  
参加をお待ちしています。

第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）市民公開シンポジウム  
「すべての獣医師が活躍できる未来ある職場づくりのために」

日時：令和7年1月25日（土）14：00～17：00

会場：仙台国際センター 展示棟 会議室2

内容：

座長

白岩利恵子（女性獣医師活躍推進委員会 委員長、一般社団法人岩手県獣医師会 理事）

川手日出子（女性獣医師活躍推進委員会 副委員長、全国家畜衛生職員会 専務理事・事務局長）

講演 「獣医師の現状と将来に向けた展望」

岩田 啓（農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課 課長補佐（獣医療提供戦略班担当）

講演 「獣医師の就業環境に関する現況調査（2024）報告」

川手日出子（女性獣医師活躍推進委員会 副委員長、全国家畜衛生職員会 専務理事・事務局長）

講演 「世代間ギャップと若手の離職問題の現状」

岡野頭子（SMILE 代表、キャリアコンサルタント、国際EAP コンサルタント、獣医師）

事例紹介 「獣医師会加入率99%～岡山県獣医師会の取り組み～」

甲斐みちの（公益社団法人岡山県獣医師会 副会長）

事例紹介 「獣医師の資格を持って生きるためのヒント」

大門由美子（公益社団法人福井県獣医師会 副会長）

情報交換会・交流会

女性獣医師活躍推進検討委員会では、「女性獣医師だけでなく、すべての獣医師が活躍しやすい環境づくり」を目指して、就業継続のための検討、対策の提案を行っています。この取り組みは平成26年度から獣医学術学会年次大会において、雇用者を対象に女性獣医師活躍推進に係るシンポジウムを開催してきました。

令和5年度は、「獣医師の働き方改革とワーク・ライフ・バランス実現への道—すべての獣医師がのびのびと活躍できる環境づくりのために—」をテーマに市民公開シンポジウムを開催しましたが、令和6年度も「女性獣医師等の就業環境に対する理解を深めるため」のシンポジウムとして、働き方の多様性やワーク・ライフ・バランスに対する世代間ギャップ、若手獣医師の離職対策など、近年、現場が抱える課題を取り上げながら、さらに、獣医師の就業環境に関する現況調査（2024年）の結果を踏まえながら、令和5年度のテーマをさらに発展させた内容で開催いたします。

# 日本獣医師会学校動物飼育支援対策検討委員会 公開型拡大会議（意見交換会）

## < 開催概要 >

開催日時：令和7年1月26日（日）9:00～12:00（開場/受付開始：8:50）

会場：仙台国際センター（〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山）  
展示棟 会議室2 日本獣医師会獣医学術学会年次大会第7会場

参集範囲：日本獣医師会学校動物飼育支援対策検討委員会、地方獣医師会関係役員、地方獣医師会学校動物飼育支援担当者、日本獣医師会関係役職員、ほか

※一般市民には非公開。

目的及び内容：

[目的]

学校における動物飼育は、命の大切さ、愛する心、思いやりの心などの情操教育に効果的であり、児童や生徒の健全な育成に役立つと評価されている。学校で飼育されている動物の健康管理及び衛生管理等について、獣医師が適切に、指導、助言、支援する体制の整備を推進するため、本委員会委員と地方獣医師会における、学校動物飼育支援活動担当者による意見交換を行うことを目的とする。

[主な内容]

- (1) 令和5年度地方獣医師会における学校動物飼育支援対策事業に関するアンケート調査結果について
- (2) がっこう動物新聞（第13号）の説明
- (3) 学校動物飼育支援の取組と対策
- (4) 意見交換会
- (5) その他

[司会進行] 大門由美子

（日本獣医師会学校動物飼育支援対策検討委員会副委員長）

# シンポジウム

## 動物の「いのち」に対する市民意識を考える

—致死処置に関する意識調査から見える論点—

令和7年1月26日（日）

10時～11時半

日本獣医師会学会年次大会 第6会場

「動物の致死処置をめぐる現状と課題」

**佐伯 潤 帝京科学大学・日本獣医師会**

「小動物臨床現場から」

**桑原 岳 桑原動物病院**

「動物の致死処置に係る日本人の意識と今後の対応について」

**打越 綾子 成城大学**

獣医師は、様々な職域で動物の致死処置に携わるが、社会全体としては殺処分ゼロにみられるように、動物の「いのち」を奪うことは否定的にとらえられているように感じられる。

非常にデリケートな課題であるが、獣医師としては避けて通ることはできない問題である。

殺処分と安楽死の意義、専門家である獣医師と一般市民の意識の差異等について考える。



## シンポジウム：産業動物現場における遠隔診療の現状と課題

1 **開催日時**：令和7年1月26日（日） 9:00～12:00

2 **開催場所**：仙台国際センター展示棟 会議室1（第8会場）

### 3 **開催趣旨**

日本獣医師会では農林水産省の補助を受け、平成31年度から「獣医療提供体制整備推進総合対策事業」において、産業動物分野における遠隔診療に関する事業を実施しているところです。家畜の遠隔診療については、農林水産省から令和3年12月15日付け消費・安全局長通知「家畜における遠隔診療の積極的な活用について」及び令和4年8月16日付け畜水産安全管理課長通知「家畜における遠隔診療の積極的な活用に係る家畜の動物用医薬品の取扱について」が発出され、産業動物分野における遠隔診療を実施する環境が整えられてきています。

本会では、遠隔診療の一層の活用推進のため、情報通信機器の導入等を中心とする事業に取り組んできましたが、今般これまで各地の農業共済組合、大学、地方獣医師会のご協力により行ってきた事業の成果発表の場としてシンポジウムを開催することといたしました。

今回の事例が、各地の産業動物診療における遠隔診療の推進の一助となれば幸いです。

### 4 **プログラム内容**

農林水産省担当官から産業動物分野における遠隔診療の現状について基調講演をいただいた後、事業を活用して遠隔診療に取り組んでいる4団体に、遠隔診療の現状、有用性や問題点について発表していただきます。最後に、今後の展望について総合討論を行う予定です。

- (1) 座長 佐藤 繁（獣医療提供体制整備推進検討委員会委員長、  
日本産業動物獣医学会会長）  
横尾 彰（公益社団法人日本獣医師会 家畜共済職域理事）
- (2) 挨拶 砂原和文（公益社団法人日本獣医師会 副会長）
- (3) 基調講演「産業動物現場における遠隔診療の現状と課題（仮題）」  
岩田 啓（農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課課長補佐）
- (4) 講演：事業実施団体における事例発表
  - ①島根県における事例  
中倉 亨（島根県農業共済組合家畜課長）
  - ②北海道における事例  
似内厚之（北海道農業共済組合家畜部診療事業グループ係長）
  - ③徳島県における事例  
山下真彦（徳島県農業共済組合家畜診療所技術主幹）
  - ④宮崎県における事例  
佐藤礼一郎（宮崎大学農学部獣医学科教授）
- (5) 総合討論

# 地球の未来を託す子供たちに 豊かな動物飼育体験を



## 基調講演 田村 学

文部科学省初等中等教育局主任視学官

### 「令和の日本型学校教育が目指すもの」

1986年4月より新潟県上越市立大手町小学校教諭、上越教育大学附属小学校教諭、新潟県柏崎市教育委員会指導主事、文部科学省・国立教育政策研究所教科調査官、文部科学省初等中等教育局視学官。

2017年より國學院大學人間開発学部初等教育学科教授。2024年4月より文部科学省初等中等教育局主任視学官に復帰。教員時代より、生活科・総合的な学習の時間の実践、カリキュラム研究に取り組んでいる。



## 座長

## 處 愛美

日本獣医師会学校動物飼育支援対策検討委員会委員長

## 講演

## 齊藤 千映美

宮城教育大学教授

「持続可能な社会づくりと生命理解教育  
動物飼育活動の意義と発展のために」

## 講演

## 佐伯 潤

日本獣医師会理事（動物福祉・愛護担当）

「獣医師会が行う学校動物支援の取組み」

令和7年1月26日

13:00 ▶ 15:00

## 仙台国際センター

展示棟 会議室2

日本獣医師会獣医学術学会年次大会 第7会場



### ACCESS

公共交通機関利用の場合 仙台市営地下鉄東西線 国際センター駅 駅徒歩1分

自動車利用の場合 仙台国際センター駐車場（有料）／ せんだい青葉山交流広場（有料）

主催：



公益社団法人 日本獣医師会  
Japan Veterinary Medical Association

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階  
03-3475-1601

協力：全国学校飼育動物研究会

後援：宮城県教育委員会・仙台市教育委員会

# 犬との共生が人にもたらす健康効果 —ワンヘルスの視点から見る犬と人との関係—

日本の犬の飼育数は、2007年をピークに減少傾向にあり、2040年には半減するのではないかとされています。人と犬の幸せな共生社会の実現に向けて、今一度、犬の飼育が人にもたらす効用を発信するため、シンポジウムを開催します。

## 犬の飼育と認知症リスク

国立環境研究所 谷口 優

国立環境研究所環境リスク・健康領域主任研究員、東京都健康長寿医療センター研究所協力研究員、医学博士。2012年、秋田大学大学院医学系研究科修了。米国老年医学会若手奨励賞など数々の賞を受賞。著書に「認知症の始まりは歩幅で分かる ちょこちょこ歩きは危険信号」「なぜ犬と暮らす人は長生きなのか」などがある。

## ヒト・イヌの共生と相互関係

麻布大学 菊水 健史

## 伴侶動物との共生について

赤坂動物病院 柴内 晶子



日時

令和7年 1月25日 土 14時 - 16時

場所

日本獣医師会学会年次大会 第1会場